子牛のベッド



検索

子牛のベッド 寒さ対策

子牛は蓄積脂肪が少なく、熱発散量が多いため寒さに弱いものです。 冬期間の疾病が増加する原因は、寒さから来る体力低下やストレスにより 免疫力が低下しウイルスや細菌などに感染しやすくなるためといわれます。

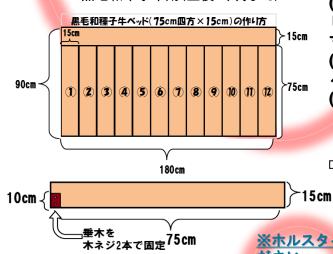
冬場のコンクリート床は、熱伝導率の高さのためとても冷たく、子牛の体温を奪います。ノコクズなどの敷料は熱伝導率が低いため、暖まりやすいですが糞尿で濡れたり、時間がたつとお腹の下からまわりに広がるため、断熱のための効果を十分に果たしません。

今回紹介する子牛のベッドはコンクリート床の冷たさを遮断し、保温性が高いため子牛の体を冷えから守ります。またお尻が枠から少し出る大きさなので、ベッド内は糞尿で汚れません(生後3ヶ月までのサイズ)。また敷料はベッド以外には薄く敷けばいいので大幅に節約できます。



子牛のベッド 作り方

黒毛和牛子牛用(生後3ヶ月まで)



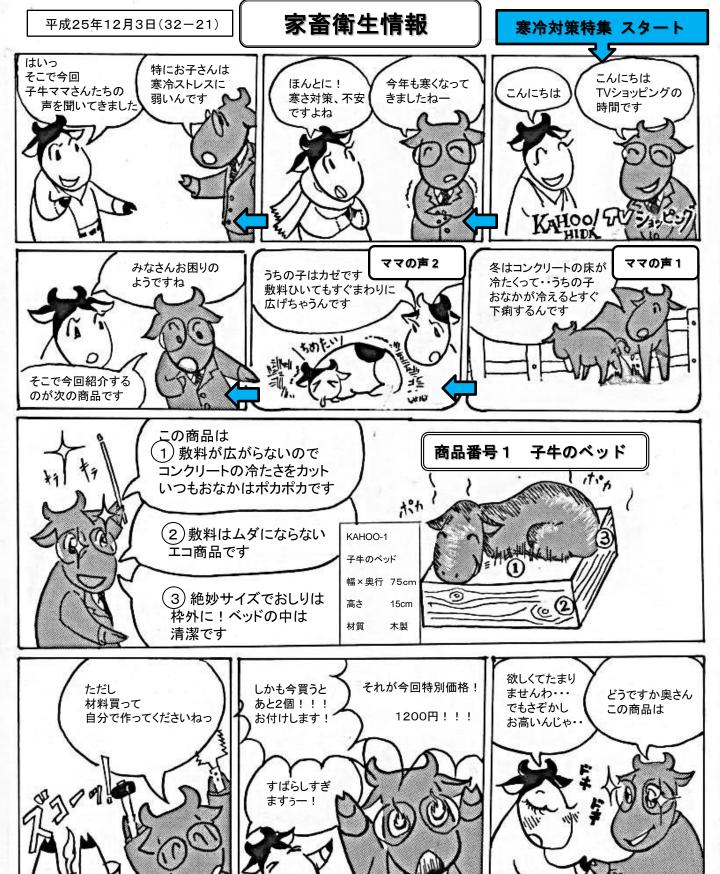
- (1) 左図のようにコンパネをカット します。(1枚のコンパネから3個作れま す)
- (2) 12分割したコンパネに四隅を補強するための垂木を打ち付けます。
- (3) 4枚を四角形に組み立てれば完成です。



<u>※ホルスタイン用は一辺を80cmにして作成してく</u> ださい。

参考:養牛の友 2013年10月号

飛騨家畜保健衛生所 c24508@pref.gifu.lg.jp





、くは裏面ヘ

飛騨家畜保健衛生所

TEL(0577)33-1111 FAX 32-9019 E-mail:c24508@pref. gifu. lg. jp

